

# 高知県工業技術センターだより

## ▶ 「おいしさ数値化」活用事例とご案内 食品開発課

分析、資料作成の流れ | サンプルがそろって資料提案まで、2ヶ月程度かかります。

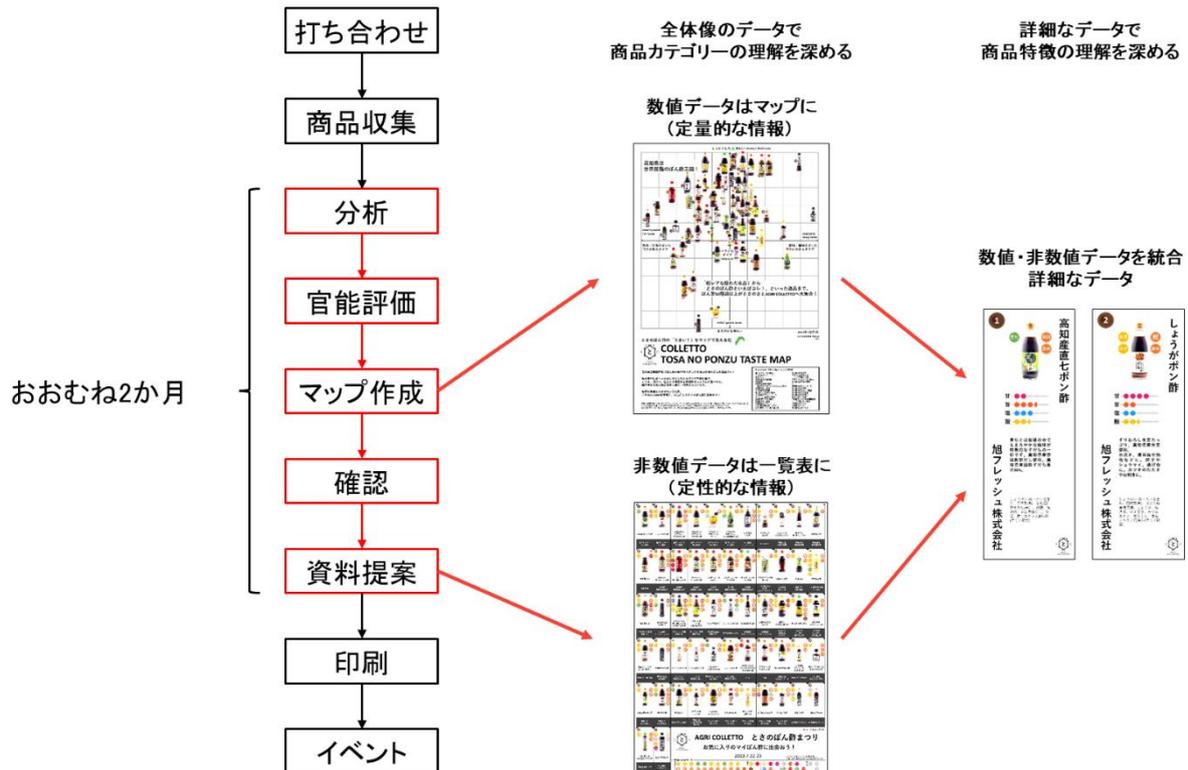


図1 おいしさの数値化活用フローの例

当センター食品開発課では多感覚器分析システム、成分分析、官能評価などにより食品のおいしさを数値化し、販売促進の資料としてデータ活用するための提案を行っています(図1のフロー図をご参考ください)。今回はおいしさの数値化データの活用事例のご紹介と勉強会のご案内です。ご興味のある方は、ぜひ一度ご相談ください。

とさのさと AGRI COLLETTO (高知市北御座 10-10) は、販売促進を目的においしさの数値化データを活用されています。昨年開催された「とさのぼん酢まつり」(令和5年7月)では、試食と併せてテイストマップが掲示・配布され、来場者自身がお気に入りの商品を選ぶ、そのサポートになる位置づけでおいしさの数値化データが活用されました。ポスターやPOPはイベント後も展示を続けており、売りに貢献しています。また本イベントは新聞、テレビなどのメディアでも取り上げられ、注目度の高い取り組みとなりました。

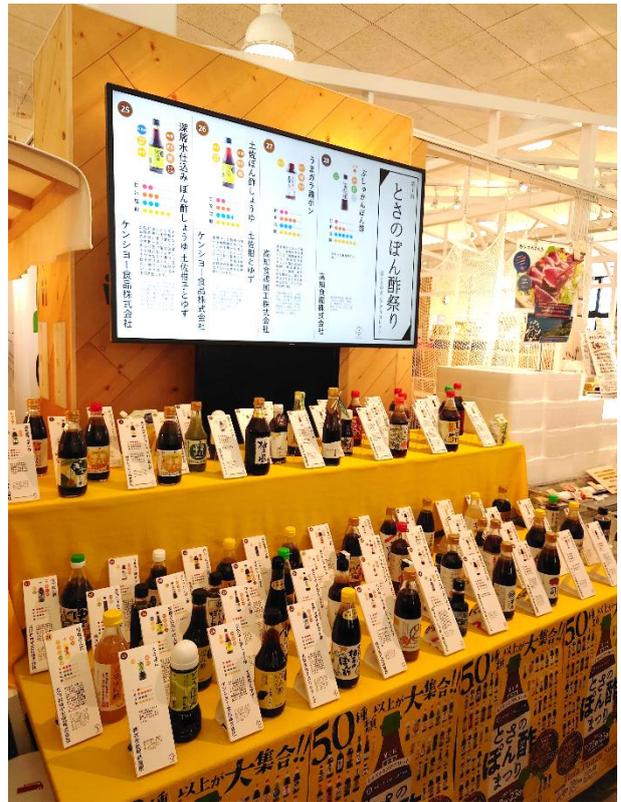


写真 「とさのぼん酢まつり」で活用されている様子



図2 「とさのぼん酢まつり」のテイストマップ、一覧表、商品 POP

令和6年度は「とさのぼん酢まつり」に加えて「だしフェス」にて、おいしさの数値化データを活用したテイストマップや商品 POP を展示する予定です。

- ▶ とさのさと AGRI COLLETTO イベント予定
- 令和6年7月20日(土)、21日(日) とさのぼん酢まつり
- 令和6年11月16日(土)、17日(日) だしフェス

ぜひ、今後の動向にも注目してみてください。

## おいしさの数値化に関する支援を行っています

食品開発課では、感性評価機器（味覚センサー、におい分析装置、ビジュアルアナライザーなど）を活用し、科学的に食品のおいしさを数値化するための支援を行っています。（図1）

おいしさを数値化することで、商品開発や販売促進などのPRに活用することができます。食品の種類によって数値化のためのアプローチ、アウトプットとなる資料のイメージが異なります。まずは打ち合わせからになります。ご興味のある方はお気軽にご相談ください。

## 令和6年度 地産外商に向けた食品開発勉強会 タイトルと日程

令和6年6月20日(木) 機能性表示食品の開発における問題点

15:00~16:45

令和6年7月18日(木) 外商・輸出に向けた食品開発及び品質管理

15:00~16:45

令和6年8月22日(木) 令和版食品開発の基本的な考え方

15:00~16:45

令和6年9月19日(金) 「おいしさの見える化」で売上アップと販路拡大

15:00~16:45

勉強会ではおいしさの数値化に加えて、地産外商に役立つ各種テーマを取り揃えております。

勉強会への参加は無料です。食のプラットホームのホームページか、メールに必要事項を記載してお申し込みください。

メールアドレス：hironori\_moriyama@ken3.pref.kochi.lg.jp（@を半角に変換してください）

必要事項：(1) 団体名、(2) お名前、(3) 電話番号、(4) FAX番号、(5) メールアドレス

お気軽にお問い合わせください。

**088-846-1111**

受付時間 平日 8:30 ~ 17:15



高知県工業技術センター  
Kochi Prefectural Industrial Technology Center